

3. 特別会計の当初予算

○予算規模

特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する必要があるときに設けることができる会計です。

特別会計の予算は、市の予算総額の34.4%を占めており、一般会計からの繰入金等の総額も約39億7千万円を計上しています。

水道事業、公設地方卸売市場事業は、その性格から施設整備の状況などにより予算額が増減している場合がありますが、後期高齢者医療や介護保険などは、被保険者の疾病、要介護度などに応じた保険給付の増大に伴い増加傾向にあります。

また、下水道事業については、平成31年度より特別会計から、地方公営企業会計へ移行します。

第6表は当初予算の前年度比較、第16図及び第17図は予算規模の推移を示しています。

【第6表 特別会計当初予算前年度比較表】

	平成31年度 予算額(千円)	平成30年度 予算額(千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
国民健康保険(事業勘定)	13,259,751	13,830,191	▲ 570,440	▲ 4.1
うち一般会計繰入金	1,325,295	1,302,369	22,926	1.8
国民健康保険(施設勘定)	131,471	155,885	▲ 24,414	▲ 15.7
うち一般会計繰入金	0	0	0	0.0
公設地方卸売市場	5,252,752	1,879,497	3,373,255	179.5
うち一般会計繰入金	215,404	176,633	38,771	22.0
介護保険	7,568,106	7,364,054	204,052	2.8
うち一般会計繰入金	1,080,284	1,051,919	28,365	2.7
農業集落排水事業	204,230	174,620	29,610	17.0
うち一般会計繰入金	149,667	139,767	9,900	7.1
後期高齢者医療	1,115,981	1,070,815	45,166	4.2
うち一般会計繰入金	220,603	215,849	4,754	2.2
簡易水道事業	512,462	480,541	31,921	6.6
うち一般会計負担金	272,247	230,865	41,382	17.9
水道事業	4,757,298	3,581,446	1,175,852	32.8
うち一般会計出資金・負担金	154,198	134,016	20,182	15.1
下水道事業	4,833,989	2,396,707	2,437,282	101.7
うち一般会計繰入金	556,755	639,295	▲ 82,540	▲ 12.9
合計	37,636,040	30,933,756	6,702,284	21.7
うち一般会計繰入金	3,974,453	3,890,713	83,740	2.2

※下水道事業については、平成31年度より特別会計から地方公営企業会計へ移行します。

